

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果 (保育所等)

1 評価機関

名 称	ナルク千葉福祉調査福祉調査センター
所 在 地	千葉県鎌ヶ谷市道野辺本町1-12-18
評価実施期間	令和7年 12月 1日～ 8年 3月 4日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	えどがわ南流山保育園 エドガワミナミナガラヤマホイクエン		
所 在 地	〒270-0163 千葉県流山市南流山10丁目30番地の1		
交通手段	JR武蔵野線・つくばエクスプレス「南流山」駅から徒歩12分		
電 話	04-7157-8855	F A X	04-7157-7755
ホームページ	https://www.edogawaminami.jp		
経 営 法 人	社会福祉法人 喜働会		
開設年月日	平成25年4月1日		
併設しているサービス			

(2) サービス内容

対象地域	流山市								
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	12	18	20	20	25	25	120		
敷地面積	1,540 m ²			保育面積		1,127.65 m ²			
保育内容	0歳児保育 ○		障害児保育 ○		延長保育 ○		夜間保育		
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援		
健康管理	保健計画により実施								
食 事	委託業務による給食								
利用時間	月～金曜日 午前7時00分～午後8時00分 土曜日 午前7時00分～午後6時30分								
休 日	日曜日・祝日								
地域との交流	「縁日ごっこ」「イベント活動」等に、近隣の住民、子ども(小学生も含む)を招待し交流をはかる。								
保護者会活動	なし								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	18	9	27	
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	管理栄養士	
	23	0	1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	4 (外部委託)	3	

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	流山市子ども家庭部で手続き	
申請窓口開設時間	月曜日～金曜日の8：30～17：15（祝祭日・年末年始を除く）	
申請時注意事項	保護者と一緒に申し込み	
サービス決定までの時間	入園希望月の前月5日までに申し込み。15日頃選考後、20日頃通知発送	
入所相談	子ども家庭部または各園で随時可能	
利用代金	世帯収入（所得税・市民税額）により流山市基準で決定	
食事代金	3歳児・4歳児・5歳児 給食費 月6,500円	
苦情対応	窓口設置	相談・苦情受付担当者 保育主任 相談・苦情解決責任者 施設長(園長)・事務長
	第三者委員の設置	法人監事 2名

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針</p>	<p>1. 法人理念</p> <p>サービス利用者に「満足」「感動」のある福祉サービスを提供し、すべての人が安心して子育てができ、生涯にわたり幸せに、自立的に生きることのできる豊かな地域社会づくりに貢献します。</p> <p>人のために喜んで働くという「喜働」の精神を常に持ち、笑顔で福祉サービスを実践します。</p> <p>2. 保育園理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな体験を通して「逞しく生きる力」を身につけさせます。 ・一人ひとりの子どもが持っている可能性を、子ども自身の力で切り開き発展させていきます。 ・安定した園生活が送れるように、一人ひとりの子どもの成長発達を大切にしていきます。 ・職員がそれぞれの役割に責任を持ち、豊かな愛情を持ち「喜働」の精神にのっとり保育実践をします。 <p>3. 運営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連携をとりながら、子育ての楽しさを共有し一人ひとりの子どもを大切に見守りながら育てていきます。 ・地域との交流に努め、地域社会の子育て支援に貢献していきます。 ・江戸川大学・江戸川学園おおたかの森専門学校との連携を深めた保育を行います。 <p>4. 保育方針</p> <p>「子どもの主体的」な学びを大切にしながら恵まれた環境の中で逞しく生きる力を持った子どもを育てることを目指します。</p> <p>5. 保育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) のびのび 明るく 元気な子 (2) 見て 考え 学ぶ子 (3) 友達となかよく遊ぶ子
<p>特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年に開園し、今年で12年目の保育園です。施設内には、全館冷暖房やエアースターやクラスプラス空気清浄機が完備されています。 ・園内には園庭・中庭・2階にはテラスがあり、子どもたちが思い切り体を動かして遊べる環境があります。 ・保育理念に基づき子ども主体の保育を心がけています。
<p>利用（希望）者へのPR</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの主体性を大切にしながら、一人ひとりの子どもに寄り添った保育をしています。 ・3歳児クラス以上は専門の指導員による体操教室、5歳児クラスは学研教室を月2回ずつ受けています。（レッスン料はなし） ・保育ICTシステム「ルクミー」を利用しています。 <p>園からのお知らせや配信（緊急時配信含む）等。 保護者からの欠席や遅刻の連絡、その他個別でも連絡が可能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江戸川学園グループで、大学生・専門学生との交流もしています。

福祉サービス第三者評価総合コメント

特に力を入れて取り組んでいること

1. 保育園の園舎はとても素晴らしく、こどもに目が行き届く素敵な設計となっています。

園庭は狭いですが、広い中庭テラスや、玄関ホール、2階テラス（プール設置）に遊ぶ空間があります。中庭テラスの上には行き来できる通路が設置され安全面を考えたネットも張られています。また、2階から滑って降りるらせん状の非常災害用滑り台も設置され、その下には砂場があります。保育室は全室中庭に面して建てられており、安心・安全な設計となっています。

2. 送迎時の優しい声かけと職員の明るい笑顔に保護者は安心してこどもを託しています。

保護者アンケートには「職員がいつも笑顔で対応してくれ、明るくて、優しい」「いつも笑顔でこどもに接してくれ、安心して預けることができる」などの声が数多くでています。送迎時には何気ない、その日のエピソードを保護者に伝えながらコミュニケーションを大切にしています。このような園全体のフレンドリーな雰囲気が、こどもにとっても保護者にとっても過ごしやすい温かみのある保育園となっています。

3. こどもが豊かな人間性を育み生きる力を身に付けていくため食育に取り組んでいます。

栄養士が0～5歳児までの年間食育計画を作成しています。目標として①健康づくり②食事の食べ方・マナー③食事への興味④家族や地域との連携を挙げ丁寧な指導を行っています。

こどもと野菜（なす・プチトマト・おくら・枝豆・ピーマン）の栽培・収穫をし食材に触れる機会を作っています。また5歳児はトウモロコシの皮むきを体験しそのトウモロコシを給食室に運び、調理の方たちとの交流を持っています。

食育活動では全園児対象の行事食（こどもの日・七夕・お月見・クリスマス・ひな祭りなど）や年長児対象のクッキング（ピザトースト・フルーツポンチなど）を実施し季節の行事や伝統食を知る機会があります。

4. 働きやすい職場環境を目指し、幹部職員は保育園内の状況を把握し改善に向けて取り組んでいます。

園長はなんでも話せる環境づくりを心がけています。普段から保育士と雑談しながら気軽に相談できるような関係づくりに努めており、園内は風通しの良い雰囲気が感じられます。また、休憩時間がきちんと保障されており、月の残業時間も少なく働きやすい職場環境になっています。現在、育児休業中の職員が5名いますが、育休明けには職場復帰の予定になっています。

5. 感染症発生時における業務継続計画や災害発生時における業務継続計画が策定されています。

感染症が発生した場合には、保護者にすぐに知らせ必要に応じて所管保健所に連絡を取ることなどを業務継続計画（BCP）に明記しています。また、非常災害時における業務継続計画（BCP）も策定され職員に周知しています。系列園のえどがわ森の保育園と2つの保育園を兼務する事務長が配置され、事務長は園長と連携を取り園内の細かいところまで把握していますので、保育園においては安心した運営を行うことができます。

さらに取り組みが望まれるところ

1. 保育理念や保育方針について職員間で共通理解を深めることが望めます。

保育理念や保育方針は明文化されており職員に配付されていますが、理解を深めるための話し合いが不足しているように感じられます。職員間の共通理解を深めることで、どの職員もこどもへの関り方や保育方法（食事の場面、遊びの場面など）を保育方針に基づいて、共通認識を持ち行うことができるようになります。職員会議などで時間をかけて確認し合い周知することが望めます。

2. こどもの心身の健康増進と健やかな生活の確立を目指すためにも看護師の配置が望まれます。

感染症が発生した場合にはマニュアルに基づいて対応し、また嘱託医や保健所に連絡しその指示に従って対応しています。保育中に体調不良が発生した場合や傷害が発生した時は、保護者への連絡、嘱託医やかかりつけ医への相談の対応です。看護師が配置していないので専門的な説明が不足し不安であるという保護者からの意見があります。こどもの健やかな生活の確立のため、系列2園兼務での看護師の配置が望まれます。

(評価を受けて、受審事業者の取組み)

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目		
				☑実施数	□未実施数	
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	3	1	
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3		
		2 計画の策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	7		
			4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4		
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3	
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7	
			職員の質の向上への体制整備	7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	5	
				8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4	
				9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	5	
1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示			10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、こどもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3	
				11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4	
12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。		4				
2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取組	13 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4			
		14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3			
3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	15 提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4			
		16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2			
II	適切な福祉サービスの実施	4 子どもの発達支援	17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4		
			教育及び保育の計画及び評価	18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4	
		項目別実施サービスの質		19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5	
			20 こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6		
			21 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
			22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
			23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
			24 身近な自然や地域社会と関われるような取組みがなされている。	4		
			25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6		
			26 特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	6		
			27 保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	4		
			28 家庭との連携が十分図られている。	3		
			29 地域社会との連携が十分図られている。	3		
			30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	3		
			子どもの健康支援	31 こどもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3	
				32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4	
			5 安全管理	食育の推進	33 食育の推進に努めている。	5
環境と衛生	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3				
	事故対策	35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。			4	
6 地域	地域子育て支援	36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6			
		37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	3	2		
計				156	3	

項目別評価コメント

(利用者は子ども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体(パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エドがわ南流山保育園の法人理念として「喜働会」の基、楽しく働く環境を目指していることを運営規定として記載しています。 ・保育の基本方針は保育園のコンセプトとして ①色々な体験を通して”たくましく生きる力”を身につける。 ②それぞれが持っている”可能性”を子ども自身の力で切り開いていく。 ③一人ひとりのおこさまの成長・発達を大切にする。この理念や基本方針を、ホームページ、パンフレットに明示しています。 ・理念・基本方針は入社時のオリエンテーションで必ず提示し共有化を図っています。 ・保育の実践内容は、週案・月案・期ごとに評価・反省を行っています。 ・理念・基本方針はしっかり立てられていますが、正規職員の中にも説明を受けていないと感じる方もいますので、きめ細かい配慮が望まれます。 	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入園説明会で「重要事項説明書・入園のしおり」を配付し、園長が分かりやすく説明しています。 ・年度初めに行われる保護者会で、年間の活動内容について説明しています。 ・毎日の活動内容は保育アプリで配信したり、玄関にあるクラスボードや降園時に口頭で伝えています。また、園だより、クラスだよりも 発信しています。 ・説明会は子どもと一緒に参加するので、保護者の方に周知されていないこともありますので、より丁寧な説明が望まれます。 	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年度3月開催の理事会において、翌年度の「事業計画書」を審議し決定しています。 ・事業計画は具体的に設定し、計画を審議し承認を受けています。今年度は砂場周辺の美化、空調設備、LED電気の交換を実施しています。 ・事業計画として、現状の施設の修繕、環境整備等は毎年度予算を確保し、重要課題を明確にし、経営状況を見ながら計画的に実施しています。 ・運営の透明性については、理事長・園長・事務長(以下管理職という)で話し合い共有しています。 ・重要な課題や方針は現場の意見を取り入れ、職員の意見を取り入れるようにしています。 ・保育園の方針・計画・課題等は定期的に全職員に説明しています。 ・各年度の事業計画は四半期毎に進捗状況を確認し、理事長・園長・事務長との打ち合わせ等で情報を共有しています。 ・職員の中に運営方針や課題について理解浸透していないこともありますので、職員全体での共有化が望まれます。 	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流山の園長会(民間の52保育園)月1回、主任会議(民間の52保育園)年2回の報告は、職員会議等で報告し、他の職員と情報を共有しています。 ・年度末に各クラス・行事の反省をし、次年度に向けて保育士の仕事が軽減できるよう職員の意見を尊重しています。 ・外部研修(民間保育園協会・東葛支会・千葉県主催)・園内研修・キャリアアップ研修に参加し、知識・技術の向上を図っています。 ・働きやすい職場の環境づくりとして、職員が気軽に話せるよう園長は普段から保育士と雑談し、距離感を確かめながら気軽に相談できるよう務めています。 	

5	全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/>	遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的を実施し、周知を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・遵守すべき法令や倫理については、全職員にマニュアルを配付しています。 ・個人情報と守秘義務は、年度初めに行われる全体の職員会議の場で確認しています。 ・プライバシー保護の考え方について、今後も園内研修・園外研修などに参加する予定です。 ・法令遵守と倫理に関する研修に、全職員定期的に参加することが望まれます。 			
6	事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの促進化として、保育アプリを導入し、家庭との連携(出欠の確認、連絡帳、園のこどもの様子)を効率的に行っています。 ・就業関係の記録業務などの簡素化を促進するため保育アプリを活用しています。 ・園長が有給休暇の消化率や時間外労働の管理をし、定期的に法人本部へ報告しています。 ・人材や人員体制の計画として、今年度は早めに9月から次年度の意向調査をし、退職・保留・異動希望などを事務長、園長が聞き取りをしています。 ・働きやすい職場となるよう園長や主任を中心に、職員が相談しやすいように常に声掛けが行われています。 ・福利厚生として、賞与の他に、パート職員へも12月に一律商品券が配られました。また、毎月ケーキや果物等を職員に送り喜ばれています。 ・女性のライフステージ、結婚・出産・育児・子育て・介護(両親・子ども・孫)にも柔軟に対応できるよう、働きやすい環境に取り組んでいます。今年度は出産のため、育児休業者が多く出ましたが人員配置を行ってきました。残業もほとんどなく働きやすい職場との評判です。 			
7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保・定着・育成の方針として「人材育成方針」を制定・文書化し、計画を立て実行しています。 ・職務の権限規定として「えどがわ南流山保育園 運営規程」を制定し、その中で職員の役割と権限を明確にしています。 ・人事方針の中で、評価基準や評価方法を職員に明示しています。 ・評価の結果については、その都度 職員に対して説明責任を果たしています ・年度毎の昇給、賞与支給時の評価額等については、管理職で情報を共有し公平な評価を行っています。 ・評価基準・方法について、職員より不満もあるようですので、評価の客観性や透明性の確保が望まれます。 			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・必要な人材採用については、基本的な考え方や方針がしっかりと確立しています。 ・必要な人材確保について下記の3点を重点的に行っています。 ①系列の学校(江戸川大学・江戸川学園おおたかの森専門学校)の卒業生 ②ホームページ内のリクルート欄 ③外部業者を媒介とした募集広告など具体的な計画があります。 ・ホームページのリクルート欄を随時見直し充実させることにより、ホームページ経由での応募も多く本年度も採用できました。 ・毎年の人材確保については、月1回開催する管理職との打ち合わせで職員の状況を把握し、人材の適切な確保に務めています。 ・職員の中で人員体制について不安を抱えていますので、看護師を含めた人員確保が望まれます。 			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。

(評価コメント)		
<ul style="list-style-type: none"> ・各年度の人材計画は、人材育成方針の中で立てています。 ・職種別・役割別に、毎年、全職員を対象に園外研修やキャリアアップ研修を実施しています。 ・研修計画に沿って、園長がテーマに合った研修を対面講習・オンライン講習(約2時間程度)で計画し、各自受講後1週間以内にレポートを提出しています。実践できそうな事例は職員会議等で共有しています。 ・個別育成計画としては、個別に合わせた研修会に参加したり、キャリアアップ研修を受けることを目標にしています。 ・OJTの仕組みとして、先輩職員が新人職員に付き指導を行っています。 ・主に正規職員は研修に参加できていますが、パート職員も参加することは無理としても、共有できることが望まれます。新人職員がすぐにクラス担任となることもあるようですので、先輩職員が中心となって、クラス運営の基盤を作ることが望まれます。 		
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの尊重や基本的人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の援助では、個人の意思を尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント)		
<ul style="list-style-type: none"> ・新人職員は権利擁護の研修も受けますが、全職員を対象とした権利擁護に関する研修は行われていませんので、今後「子どもの人権を考える」研修会に参加する予定です。 ・子どもたちに関する援助では、個人の意見を尊重し適切に対応しています。 ・職員間で気になる言動や、不適切保育(強い言葉かけなど)については、会議等で定期的に振り返りをするようにしています。 		
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の利用目的を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント)		
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いが入園のしおりに記載しています。 ・保育アプリへの写真掲載などについて、保護者は利用目的を理解し同意書を提出しています。 ・利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示できることを明示しています。 ・職員に関しては個人情報保護についての研修を受けることを義務づけています。また、実習生・ボランティアに対しても、必ず個人情報保護についてオリエンテーションで周知しています。 		
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント)		
<ul style="list-style-type: none"> ・行事後に保護者アンケートを行い利用者の満足度を把握しています。今年度運動会後のアンケートは約67%の回答がありました。 ・アンケートの中から把握した問題点は、話し合いにより迅速に改善点を立て対応しています。 ・登降園時に保護者が相談しやすいような環境づくりをし、相談室も整えています。 ・個人面談は5歳児は6月に行い、各クラスは年間を通して順次開催しています。また、保護者から要望がある時などは別日を設けて話し合いを行っています。その際の内容は記録しています。 ・保育士・園長に相談できている保護者も多いですが、気軽に相談できないと感じている保護者もいますので、登降園の際などきめ細かい対応が望まれます。 		
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント)		
<ul style="list-style-type: none"> ・入園時に配付する「入園のしおり」に苦情相談窓口を明記しています。 ・苦情解決マニュアルに苦情対応を明記しています。 ・相談・苦情があった場合には問題点の解決を組織的に取り組むようにしています。 ・今年度はまだ保護者から苦情の提起はありません。 ・苦情受け付けボックスを設置されることが望まれます。 		
14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己評価や第三者評価の結果を公表している。

(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の自己評価は各自が4月に年間の目標を立て、3月に評価反省を行う仕組みが整っています。 ・園長は自己評価票をもとに職員と面談し、個々の課題を把握するとともに、改善策をまとめ保育の質の向上を目指しています。 ・今回、初めて第三者評価を受審しました。評価結果については今後、保護者に公表する予定です。 			
15	提供する教育及び保育の標準の実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・給食マニュアル、感染症マニュアル、危機管理マニュアルなどの安心・安全に関するマニュアル類は文書化され明確になっています。 ・各種マニュアル類は年度末に見直しを行い、必要に応じて修正しています。 ・保育方針に沿って保育園が目指す保育に向けた保育手順が、文書化されていないため、職員間で共通理解が深まっていないところが見受けられました。一定の保育水準を維持していくためにも、保育全般についての手引書を作成されることが望まれます。 			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNSで、保育園見学の日程や問い合わせができることのお知らせしています。 ・見学は月1～2回実施し、1日4組まで受け入れています。 ・園長が園内を案内し保育方針や持ち物などの説明を行っています。 ・見学時には慣らし保育やアレルギー食への対応など、見学者のニーズに応じた説明をしています。 			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・4月入園児についての説明会は3月初旬の土曜日に実施しています。園長が保育理念や保育方針などの概要について説明しています。 ・保育士は個別に面談し家庭でのこどもの生活状況や、保育するにあたっての保護者の意向を聞き取り面接票に記録しています。また、栄養士は離乳食やアレルギー食等の食に関する聞き取りをしながら確認をしています。 ・保育理念や保育方針等の説明を受けた後、保護者は同意書を提出しています。 			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な計画は保育理念や保育目標に基づいて作成しています。 ・こどもや地域の実態、家庭の状況などを考慮して作成しています。 ・今後は全体的な計画を定期的に見直し、職員の共通理解を深めながら作成することが望まれます。 			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要な子どもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な計画に基づき長期的な年間指導計画、短期的な月案、週日案を作成しています。 ・0歳児から2歳児までは個別計画を作成しています。また、配慮を必要とする子どもについても個別計画を毎月作成しています。 ・生活の連続性や季節の変化などを考慮し、こどもの姿をとらえた具体的なねらいや内容を組み込んでいます。 ・ねらいを達成するための環境を設定しています。 ・指導計画の振り返りは月末にクラス単位で行ったあと、検討事項はフロア会議(0、1歳児グループ、2～5歳児グループ)で話し合い、その結果を職員会議で共有し改善に努めています。 			

20	子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりを受容し、子どもの状態に応じた保育の内容や方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場所が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自由に遊べる時間が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育者は、子どもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・提案型の保育を基本としています。各年齢に合わせた様々な玩具をボックスに入れて、子どもの手の届く棚に収納しています。 ・保育士の提案により、子どもは玩具を選んで遊んでいますが、子どもが自由に好きな物を選んで遊べるコーナーなどは設定されていませんでした。 ・保育者は子どもの意見をよく聞きながら、主体性的に行動できるような働きかけをしている場面がみられました。 ・子どもの主体的な遊びを大切にする観点から、恵まれた室内環境を有効活用し、玩具の収納方法や提供方法、十分に遊べる時間と場所の確保についても検討することが望まれます。 			
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、子どもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内は生活のスペースと遊びのスペースに分けられています。畳部分のほふく室も設けられており、明るくて衛生的です。 ・一人ひとりの生活リズムに合わせて、ゆったりと食事や睡眠がとれる恵まれた室内環境です。 ・担当制保育はとり入れていませんが、安心して生活できるように、個々の状態に合わせて同じ保育者が抱っこしたり、応答的に関りながら愛着関係を築いています。 ・連絡帳アプリを利用し、家庭での子どもの様子や保育園での過ごし方を情報交換するとともに、送迎時には対面で保護者と話し、子育ての相談にも応じています。 ・子ども一人ひとりの生育歴や発達過程などは児童票にファイリングされており、担当職員間で共有しています。 			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(子どもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周知の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・自分でしようとする気持ちを大切にしながら見守り、できないところはさりげなく手伝い、自分でできたという満足感が持てるように援助しています。 ・子ども同士のトラブルが起きた時には、子どもの気持ちを汲み取りながら、保育者が間に入って互いの気持ちを代弁し、納得できるようにゆったりと関わっています。 ・子どもの様子を連絡帳アプリや対面で保護者に丁寧に伝えています。園内はフレンドリーな雰囲気中で保護者も安心して相談できる環境です。 ・子ども一人ひとりの生育歴や発達過程などは児童票にファイリングされており、担当職員間で共有しています。 			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他の子どもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの興味や関心を引き出すことができるよう、子どもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・提案型保育を基本とし保育士の声かけで、子どもは玩具などを選んで遊ぶ場面がみられました。 ・異年齢のクラスと一緒に散歩に行ったり、戸外活動をする中で互いの存在を意識し、小さい子は大きい子へ憧れの気持ちを持ち、大きい子は小さい子へ対する優しい接し方などを学んでいます。 ・一人ひとりのペースや気持ちを大切に、子ども自らがやってみたいと思える環境を目指しています。 ・室内に一人になれるコーナーやホットできるスペースなどの環境構成も望まれます。 ・保護者に家庭での子どもの様子を聞いたり、保育園での姿を伝えたりしながら保護者との信頼関係づくりを大切にしていますが、子どもの様子が分かりにくいという声が出ています。玄関ホールのクラスボードの活用方法などを検討することが望まれます。 			
24	身近な自然や地域社会と関わるような取り組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、子どもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。

(評価コメント)	
<p>・公園に散歩に行きダンゴムシやアリを観察したり、秋には落ち葉の中を走りまわったりなど、自然の不思議さや変化を感じる体験をしています。ドングリや葉っぱを持ち帰り保育の中で活用しています。また、カブトムシを飼育し、その成長過程を観察する中で様々な気づきを感じ、図鑑で調べたり、ひとつの活動から様々な活動に発展していました。</p> <p>・地主さんの畑でジャガイモを栽培し、収穫したものは給食のポテトサラダで提供されました。園庭で夏野菜を育てたり、夏にはプール遊びに泥遊びと季節に応じた遊びを取り入れ、こどもが季節の変化を感じられるように様々な活動を取り入れています。</p>	
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。
<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。
<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが役割を果たせるような取組みが行われている。
<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢のこどもの交流が行われている。
(評価コメント)	
<p>・こども同士のトラブルはできるだけ見守るようにし、うまく伝えられない時はこどもの気持ちを汲み取りながら代弁し、相手の気持ちも伝えて、お互いが納得できるように声かけをしながら援助しています。</p> <p>・鬼ごっこやゲームなどのルールのある遊びを通して、順番を守ることの必要性など、社会的ルールが身につくように配慮しています。</p> <p>・幼児クラスは給食時のテーブル拭きなど、年齢にあった当番活動を取り入れています。</p> <p>・朝夕の延長保育は異年齢で過ごしながらか日常的に交流しています。また、散歩などの戸外活動では異年齢のクラスと一緒にでかけて交流しています。</p>	
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。
<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関わりに対して配慮している。
<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。
(評価コメント)	
<p>・特別な配慮を必要とするこどもと他のこどもと一緒に過ごす時間を大切に保育をしています。</p> <p>・個別指導計画は個々の成長や発達を確認しながら作成し、記録しています。</p> <p>・個別指導計画は職員会議の話し合いで共有しています。</p> <p>・障がい児・配慮の必要なこどもについての知識は園内研修や園外研修で学んでいます。</p> <p>・配慮が必要なこどもについては、流山市のこども家庭課や民間の療育施設や専門機関と連携をとり、相談・助言を受けながら保育を行っています。</p> <p>・個別に配慮が必要なこどもについての様子や助言等は、保護者に適切に伝えられています。</p>	
27	保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。
<input checked="" type="checkbox"/>	担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。
<input checked="" type="checkbox"/>	担当職員の研修が行われている。
<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
<input checked="" type="checkbox"/>	年齢の異なるこどもと一緒に過ごすことに配慮している。
(評価コメント)	
<p>・担当職員からの引継ぎは、各クラスの引継ぎノートを使用したり口頭でも伝えられています。</p> <p>・朝夕の保育は正規職員が担当し、保護者との対応や苦情についての内容は職員会議で話し合わせ職員間で共有しています。</p> <p>・こどもが安心して過ごすことが出来るようにいろいろな玩具を提供しています。また0、1歳児と2～5歳児の保育室を分け、乳児が安心して過ごせる環境を作っています。</p> <p>・異年齢のこども同士の触れ合いを大切にしながら保育をしています。</p>	
28	家庭との連携が十分図られている。
<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、こどもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。
<input checked="" type="checkbox"/>	外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
(評価コメント)	
<p>・0～2歳児の一日の様子は連絡帳アプリで伝えられ、3～5歳児はクラスごとのボードが玄関ホールに掲示されています。また、園からの情報や連絡事項は保育アプリで伝えています。</p> <p>・保護者との個人面談は期間を定め年1回行っています。保育参観は11月または12月に設け、その後保護者との交流の場として保護者会を開催しています。保護者から相談を受けた場合には園長や主任に報告し、情報を共有しています。</p> <p>・家庭環境で配慮が必要な場合は職員会議やフロア会議で話し合い共有され、個別の支援をしています。</p>	
29	地域社会との連携が十分図られている。
<input checked="" type="checkbox"/>	小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。
<input checked="" type="checkbox"/>	就学に向けて、保育所等のこどもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。
<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などを保育所等から小学校へ送付している。

(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・実習生の受け入れは定期的に行っています。 ・就学に向けて幼保小会議は年3回開催し、職員同士の情報交換や交流をしています。 ・年度末に保育所児童保育要録は小学校に送付し引継ぎも行っています。 			
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの心身の状態を観察し、不適切な養育状況を把握しています。 ・虐待マニュアルを作成しています。不適切な状況が見られた場合には園長に報告し経過観察も記録しています。 ・虐待が疑われる場合は、関係機関(流山市子ども家庭課、児童相談所)と連携し、虐待防止に努めています。 			
31	子どもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じて子どもの健康状態を観察し、記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康に関する保健計画を作成しています。嘱託医による内科健診は年2回、歯科健診は年1回実施され、その結果は保育アプリの健康記録に入力され、保護者に伝えていきます。 ・朝の健康観察は登園時の視診や保護者の聞き取りで確認しています。その後クラスの職員で共有しています。 ・乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識は職員に周知しています。0歳児は午睡センサーを利用しさらに5分ごとに確認をし、1～2歳児クラスは10分ごとに見守りをしています。 			
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、その子どもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症についての業務継続計画(BCP)が策定され、定期的に見直し職員に周知しています。 ・感染症が発生した場合にはマニュアルに基づいて対応しています。また嘱託医や保健所に連絡し、その指示に従っています。保護者には玄関掲示で知らせています。 ・事務室の中に医務室が併設され、救急医薬品材料は常備され、園長や主任が管理しています。 ・保育中に体調不良が発生した場合や傷害が発生した時は、保護者への連絡、嘱託医やかかりつけ医への相談の対応です。看護師が配置していないため専門的な説明が不足し不安であるという保護者からの意見があります。子どもの健やかな生活の確立のため看護師の配置が望まれます。 			
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人ひとりの子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のある子どもの誤飲防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士が0～5歳児までの年間食育計画を作成しています。目標として①健康づくり②食事の食べ方・マナー③食事への興味④家族や地域との連携を挙げ作成し丁寧な指導を行っています。 ・子どもと野菜(なす・プチトマト・おくら・枝豆・ピーマン)の栽培や収穫をし食材に触れる機会を作っています。また5歳児はトウモロコシの皮むきを体験しそのトウモロコシを給食室に運び、調理の方たちとの交流を持っています。 ・食育活動では全園児対象の行事食(こどもの日・七夕・クリスマス・節分・ひな祭りなど)の提供や年長児対象のクッキング(ピザトースト・フルーツポンチなど)を実施して、季節の行事や伝統食を知る機会があります。 ・アレルギー児の子どもについては嘱託医やかかりつけ医の指示に従い指示書が提出されています。マニュアルに従い統一した調理方法で給食を提供しています。 ・食材チェック表を配布し、新しい食品の提供の場合は家庭で2回以上喫食ののち保育園でも提供しています。 ・食べることが楽しく感じられることに重点をおき、食べたことを無理強いせず自分で食べられる量を提供しています。 			

34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、子どもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・空気洗浄機を各保育室に設置し、温度、湿度、換気など適切な状態に保たれています。毎日、園内の掃除・消毒は職員が行い園舎内掃除消毒点検表に記載しています。 ・子どもの手洗いは保育士が丁寧に指導し、職員の健康管理にも十分配慮しています。 ・子どもが快適に過ごせるように、園内外の整頓は職員が行い、さらに定期的に業者が園庭や園周辺の整備をしています。 			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生時対応マニュアルを作成しています。 ・緊急発生時の対応についての確認・研修を年度内に行う予定です。 ・ヒヤリハットシート、事故報告書を基に職員会議やクラス会議で検証し事故防止対策に努めています。 ・不審者対策の事例を変えて年1回行い、子どもたちにも注意喚起しています。 			
36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時における安全計画・事業継続計画(BCP)を作成しています。 ・地震・水害・火災等非常発生に備え役割分担や対応マニュアルを整備し職員に周知しています。 ・避難訓練計画を作成し、毎月避難訓練や消火訓練も行っています。 ・避難訓練は年1回消防署立ち合いの訓練を行い、その後消防車の見学をすることで、子どもの防災への関心につながっています。 ・保護者・職員の安否確認は伝言ダイヤル(177)や保育アプリで行われています。 			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント)			
<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りや催し物の際に地域の子育て家庭や老人ホームのデイサービスに声をかけ交流をしています。 ・子育てに関する相談があった際には丁寧に対応し助言をしています。 ・子育て支援センターの設置はしていませんが、民間保育園施設長会議で子育て支援について話題になっており、検討しています。 ・今後は地域の子育てニーズを把握し、職員との連携のもと積極的に子育て家庭を受け入れ情報を提供することが望まれます。 			